



さくらグループの活動から



丸山さんが竹の節を鋸で切っています。杉本さんが糸鋸で切断し、門岡さんが機械の熱を利用して曲げています。南川さんは高速すぎて見えませんが、なたを使って削って磨いています。もちろん孫の手の製作過程です。

丸山さんは、牛乳パックのラミネートを器用にはいています。Nさんは支援員が持っている牛乳パックをちぎっていて、Dさんはハサミで細く切っています。油取りの下準備をしています。

Tさんは下絵にそって黙々と縫い込んでいます。ハンカチだったかな？ Sさんは細かいところを丁寧に縫っていますし、作元さんはミシンを使って仕上げています。でき上がるとかわいらしいマスクになります。

Hさんはさくらの木のコースターをしっかりと磨いています。木目がきれいに出ています。Kさんは健康足踏み青竹を磨いています。

上原さんはグループで育てたかぼちゃの収穫をしています。どんな風にして食べるのですかね。楽しみです。Kさんは週1回の利用ですが、元気に登苑されて室内ゴルフを楽しんでおられました。

濟々覺 1年生の職業体験

ここ何年くらいかわからないくらい前から続いているみたいですが、1年生の職業体験学習として8月1日から9日間44人の生徒さんが来られました。それぞれに1日だけの体験でしたが、感想を読んでみるとそれなりの思いを持たれたようで、意義のある職業体験であったように思います。将来福祉の道へ進む方がおられたら、また幸いです。



おいしかった「豪華弁当」～町内盆踊り大会～

苑長室だより18号でお知らせしました「第36回8町内納涼盆踊り大会」ですが、大事なことをお知らせするのを忘れていました。それは、夕方のお弁当です。今まではお弁当屋さんに頼んでいましたが、今年は給食を作ってくださっている「九州フードサプライセンター」が、給食の値段で提供してくださいました。左の写真をご覧ください。お弁当箱の一つ一つが器のように見えますよね。おしながきも添えてあってびっくりしました。来年は、このお弁当を楽しみに参加するといのはいかがですか。10月の学苑祭では、焼きそばやカレーライスなどを食バザーに出されるようになっていきますので、これもまた楽しみにしています。

